

ストレスチェック義務化に向けたメンタルヘルス対策

～ 「言葉の暴力」を防ぎ、「隠れうつ社員」が発覚する前に～

ストレスチェック義務化施行まで約 5 ヶ月となりました。大企業を中心に準備が進められていますが、先生方の顧問先企業様においてはいかがでしょうか。特に「営業系の企業」や「ここ数年間で急成長している企業」「離職率が高い企業」においては、注意が必要です。これらの企業は、経営者の方が気づかないところで、社員の方に大きな負荷がかかっていることが多いものです。経営者が上昇志向で常に高い目標を掲げていても、現場はそれについて来ていない・・・というケースです。たとえば些細なことでも、こういったプレッシャーが日々積み重なっていけば、まるでコップの水が溢れかえるように、ある日突然「うつ病」を訴える従業員が続出するリスクがあります。

また、近年、職場におけるパワーハラスメント（パワハラ）問題が急増していますが、顧問先企業で次のような言葉は発せられていませんか？「そんなことも出来ないのか」「何度も同じことを言わせるな」「お前の代わりはいくらでもいる」・・・etc. これらの言葉は、職場の権力を使った「パワハラ」と捉えられてしまうかもしれません。立場の違いにより従業員を気付かぬうちに追い込んでしまい、後で取り返しのつかない事態に陥る前に、また、ストレスチェックが義務化される前に、今のうちからしっかりとした対策を練り、顧問先企業に対して有効なアドバイス・教育を行っていく必要があります。

実は企業にとって、ストレスチェックによるうつ病予備軍の選別よりも遥かに大切なことがあります。それは「心なき言葉の暴力」を無くしていくことです。原因を元から断たないと、社員のストレスは無くなりません。

本セミナーでは、「職場の上司に期待されているリーダーシップとは部下に対するサービス業である」という概念により体系化された「部下を主役にするリーダーシップ」と、前向きな言葉で人を勇気づける「ペップトーク」を学習し、ストレスを生まない職場環境の醸成ノウハウをお伝えいたします。

内容	1. ストレスと「言葉の暴力」の関係	5. 部下を承認する方法
	2. 部下を主役にするリーダーシップとは？	6. 部下の本音を聞き出す傾聴力
	3. チームビルディングを学ぶ	7. 怒らず甘やかさない効果的な指導方法 など
	4. ペップトークとは？	
日時	8月6日（木）13:30～15:30	
場所	都立中央・城北職業能力開発センター 東京都文京区後楽 1-9-5	
講師	一般財団法人 日本ペップトーク普及協会 会長 岩崎 由純 氏 バドミントン五輪全日本女子バレーボールチーム・トレーナー/NECレッドロケッツ・コンディショニングアドバイザー。監督・コーチが試合前の選手にかける勇気づけの言葉「ペップトーク」をアメリカで習得し、そのエッセンスをコミュニケーション・スキルとして体系化。教育関係・上場企業など、講演・セミナー開催は年間250回を超える。著書「心に響くコミュニケーション ペップトーク」「やる気をなくす悪魔の言葉 VS やる気を起こす魔法の言葉」等他多数。	
	一般財団法人 日本ペップトーク普及協会 常務理事 村上 和徳 氏 英国国立ウェールズ大学経営大学院 MBA（経営学修士）修了。成果が上がらない部下を成功に導くリーダーシップ・プログラムを開発。新世代の若手社員への対応に悩む数多くのマネージャーを蘇らせている。現在、ハートアンドブレイン株式会社代表取締役。著書「突き抜ける経営」「サーバントリーダーシップ論」「部下の本気に火をつけなさい」等多数。	
定員	100名 定員になり次第、締め切りとさせていただきます。	
費用	参加費：無料 レジュメ・資料は、当日会場にてお渡しいたします。 ※ 本セミナーのDVD販売はございませんので、あしからずご了承ください。	
お申込	下記「セミナー参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。	

セミナー参加申込書（8月6日（木）開催分） ⇒ FAX: 03-5806-0297

氏名	(幹事番号)	事務所名
所在地		
TEL		FAX

※ご記入頂きました個人情報は、一般財団法人日本ペップトーク普及協会と中小企業福祉事業団がセミナーの運営、管理、及びアフターフォローのために共同で使用しますが、中小企業福祉事業団が責任を持って管理いたします。

【お問い合わせ先】 中小企業福祉事業団 事業部 Tel : 03-5806-0298 Mail : info@chukidan-jp.com